

公益財団法人愛知県文化振興事業団

平成29年度事業計画

I 平成 29 年度事業方針

当事業団の設立目的である、個性豊かな地域文化の振興を図り世界に開かれた魅力ある愛知づくりに寄与するため、各種の文化事業を実施します。また、愛知芸術文化センター（以下「センター」という。）の指定管理者として、センター全体の施設管理や、愛知県芸術劇場の運営等を行います。

運営にあたっては、常にお客様・ご利用者の目線に立ち、安全かつ快適な環境づくりとサービスの向上に努めます。自主事業の展開にあたっては、平成 28 年度に策定した愛知県芸術劇場中長期計画に基づき、開館中の大ホール、コンサートホール、小ホールの特性を活かし、創造性・発信性に満ちた多彩な舞台芸術公演を創出するとともに、舞台芸術を担う人材の養成や、次代を担う子どもたちに劇場の楽しさに触れてもらう普及啓発に取り組みます。ホール等の改修休館期間についても、他劇場・音楽堂等での連携公演を実施し、地域文化の振興を図ります。

II 公益目的事業

芸術文化の振興を図り、心豊かな県民生活及び活力ある地域社会の実現に寄与する場と機会を提供する事業として、愛知県芸術劇場の管理運営や、舞台芸術公演・人材養成・普及啓発活動を展開します。また、センター及び劇場の広報やマーケティング活動、催事室（アーツスペース）・アートプラザの管理運営、及び愛知県美術館を含むセンター全体の施設管理を行います。

1 芸術劇場の管理運営

愛知県芸術劇場各ホール、各リハーサル室の利用許可や利用打ち合わせ、技術面・安全面でのサポートなど、公演当日まできめ細やかなサービスを行い、県民の皆様が多彩で質の高い舞台芸術公演を鑑賞する場や創造活動をする場を提供します。

また、その運営にあたっては、観客及び劇場利用者の方々へのホスピタリティ向上に努めます。

なお、平成 28 年度から実施しているセンターの改修工事に際しては、劇場利用者に対する説明を丁寧に行っていくとともに、劇場を運営している指定管理者の視点から、改修工事への助言・提案等を行っていきます。

<愛知県芸術劇場>

- 大ホール（2,500 席）
- コンサートホール（1,800 席）
- 小ホール（330 席（最大））
- 大リハーサル室
- 中リハーサル室

2 自主事業の企画制作

愛知県芸術劇場の各ホールの特性を活かし、多彩で質の高い舞台芸術公演を県民に提供します。平成 28 年度に引き続き、夏季や秋季に事業を集中開催する「フェスティバル」に加えて、小ホールにおいて先駆的・実験的な作品を上演し、過去 3 年間で培ってきた自主事業の基本的方向の維持・定着を図ります。

また、舞台芸術に関わる人材の養成や舞台芸術への関心を高めるための普及啓発にも引き続き力を入れ、芸術文化のすそ野の拡大を図ります。

改修工事に伴うホール休館期間についても、開館しているホールをできるだけ活用するとともに、他劇場・音楽堂等と連携した事業を展開します。

1 公演事業

各ホールにおいて夏季及び秋季にそれぞれ集中開催する「ファミリー・プログラム」「愛知芸文フェス」と、小ホールにおいて開催する「ミニセレ」によりラインナップを構成します。音楽、舞踊、演劇を軸に、領域にとらわれないボーダレスな作品にも取り組んでいきます。

(1)ファミリー・プログラム



夏休みに開催する、家族のためのフェスティバルです。舞台芸術の持つ様々な魅力を、子どもから大人まで世代を越えて楽しめるプログラムを実施し、劇場全体を楽しくにぎやかな場所にします。

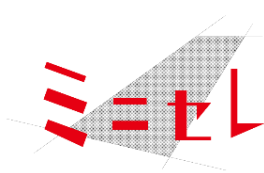
事業名	開催日 (公演数)	会場
THE オルガン DAY 2017 出演：山口綾規 (オルガン)	7月27日(木) (2公演)	コンサートホール
不思議の国のアリスのクラシックコンサート 「ベートーヴェンと行くアリスのおんがく旅行」 (ニッセイ文化振興財団と共催) 指揮：岩村力 演出：粟國淳 出演：鶴木絵里、宮本益光、長谷川初範、ほか 管弦楽：愛知室内オーケストラ	7月29日(土) (2公演)	大ホール
海外招聘パフォーマンス・県内ツアー THE LAST GREAT HUNT「アルヴィン・スプートニクの深海探検」(県内ツアー公演は各市町村と共催) 演出：ティム・ワッツ	7月31日(月)～ 8月11日(金・祝) (12公演)	大リハーサル室、 市町村ホール等
劇場探検ツアー	8月3日(木) (回数未定)	大ホール
子どもワークショップ	7月下旬～8月 (回数未定)	大リハーサル室 (予定)
5事業 16公演		



(2)愛知芸文フェス

愛知芸術文化センターの開館記念日（10月30日）を中心に、海外アーティストの作品も含め、多彩なジャンルの作品を楽しむことができるフェスティバルです。質の高い舞台芸術公演等を集中的に上演します。

事業名	開催日 (公演数)	会場
第16回AAF戯曲賞受賞記念公演「それからの街」 作：額田大志 演出：鳴海康平	10月21日(土) ～23日(月) (4公演)	小ホール
グラインドボーン音楽祭提携公演 オペラ「ばらの騎士」 (東京二期会、iichiko 総合文化センター等と共催) 指揮：ラルフ・ワイケルト 演出：リチャード・ジョーンズ 出演：林正子、森谷真理、狩野賢一、大塚博章、ほか 管弦楽：名古屋フィルハーモニー交響楽団	10月28日(土) 10月29日(日) (2公演)	大ホール
バットシェバ舞踊団/オハッド・ナハリ「ラストワーク」 演出・振付：オハッド・ナハリ 出演：バットシェバ舞踊団	11月3日(金・祝) (1公演)	大ホール
プロジェクト大山「大山曼陀羅-オオヤマダラ-」 (プロジェクト大山と共催) 構成・振付・演出：古家優里	11月10日(金) 11日(土) (2公演)	小ホール
4事業9公演		



(3)ミニセレ —Mini Theater Selection—

現代音楽、コンテンポラリーダンス、演劇など、様々な領域の同時代の作品を上演します。小ホールの特徴を活かして先駆的・実験的な作品を上演することで、新しい芸術や新しい劇場ファン層をさらに広げます。

事業名	開催日 (公演数)	会場
【再掲】第16回AAF戯曲賞受賞作「それからの街」 作：額田大志 演出：鳴海康平	10月21日(土) ～23日(月) (4公演)	小ホール
【再掲】プロジェクト大山「大山曼陀羅-オオヤマダラ-」(プロジェクト大山と共催) 構成・振付・演出：古家優里	11月10日(金) 11日(土) (2公演)	
三輪眞弘+前田真二郎 モノログ・オペラ 「新しい時代」 作曲：三輪眞弘 演出・映像：前田真二郎	12月8日(金) 9日(土) (2公演)	

事業名	開催日 (公演数)	会場
加藤訓子 (パーカッション) × 平山素子 (ダンス) 「DOPE」 振付：平山素子 出演：加藤訓子 (パーカッション)、平山素子 (ダンス)	1月26日(金) ～28日(日) (3公演)	小ホール
サウンドパフォーマンス・プラットフォーム 2018 出演：未定	2月10日(土)、 12日(月・祝) (2公演)	
チェルフィッチュ「三月の5日間」リ・クリエーション (チェルフィッチュと共催) 作・演出：岡田利規	2月中旬 (3公演)	
愛知県芸術劇場・SPAC (静岡県舞台芸術センター) 共同企画「 ^{ほぎうた} 寿歌」 作：北村想 演出：宮城聡	3月24日(土) ～26日(月) (5公演)	
7事業 21公演 (うち再掲2事業 6公演)		

(4) その他の公演

愛知県芸術劇場ならではのコンテンポラリーダンス公演やオペラ公演を実施するほか、他劇場との連携による公演を実施します。

事業名	開催日 (公演数)	会場
ローザス「FASE - ファーズ」 (名古屋市文化振興事業団と共催) 振付：アンヌ・テレサ・ドゥ・ケースマイケル 音楽：スティーブ・ライヒ 出演：ローザス (ダンス)	5月10日(水) (1公演)	名古屋市芸術創造センター
ローザス&イクトウス 「時の渦 - Vortex Temporum」 演出・振付：アンヌ・テレサ・ドゥ・ケースマイケル 音楽：ジェラルド・グリゼー 出演：ローザス (ダンス)、アンサンブル・イクトウス (演奏)	5月13日(土) (1公演)	大ホール
THE オルガン NIGHT 2017 出演：山口綾規 (オルガン)	7月26日(水) (1公演)	コンサートホール
島地保武×環 ROY「ありか」再演ツアー (かすがい市民文化財団、ちりゅう芸術創造協会、神奈川芸術文化財団、山口市文化振興財団と共催) 振付：島地保武 音楽：環 ROY 出演：島地保武 (ダンス)、環 ROY (ラップ)	9月中旬 (7公演)	春日井市民会館 パティオ池鯉鮒 神奈川芸術劇場 山口情報芸術センター

事業名	開催日 (公演数)	会場
名古屋二期会オペラ「椿姫」 (名古屋二期会と共催) 指揮：角田鋼亮 演出：平尾力哉	9月29日(金) 30日(土) (2公演)	大ホール
ニンフェール第13回公演「トリスタン・ミュライユ 70歳記念公演：オンド・マルトノとピアノによる作品特集」(仮称) (ニンフェールと共催) 出演：原田節(オンド・マルトノ)、ほか	10月1日(日) (1公演)	中リハーサル室
藤原歌劇団オペラ「ナヴァラの娘」「道化師」 (日本オペラ振興会と共催) 指揮：柴田真郁 演出：マルコ・ガンディーニ 管弦楽：セントラル愛知交響楽団 出演：藤原歌劇団所属歌手、ほか	2月4日(日) (1公演)	大ホール
7事業14公演		

2 人材養成事業

若手芸術家や文化芸術団体等に活動発表の場を提供するほか、地域の劇場や大学等と連携して、インターンシップから専門職員のスキルアップまで、様々なニーズに応えられるプログラムを実施し、舞台芸術を担う人材を養成します。

事業名	開催日	会場	備考
第17回AAF戯曲賞募集・選考・公開審査会	作品募集 5月～7月(予定) 公開審査会 12月中旬(予定)	小ホールほか	
舞台芸術人材養成ラボ2017-2018 ①職場体験プログラム 学生インターン ②実習実践プログラム 劇場インターン ③技能習熟プログラム 劇場職員セミナー (名古屋市文化振興事業団と共催) ④創造制作プログラム 舞台芸術創造セミナー	①8月 ②通年 ③1月上旬 ④3月上旬(予定)	小ホールほか	
愛知県芸術劇場合唱団養成プログラム	通年	大リハーサル室 ほか	
【再掲】サウンドパフォーマンス・プラットフォーム2018 出演：未定	2月10日(土)、 12日(月・祝) (2公演)	小ホール	ミニセレ
4事業2公演(うち再掲1事業2公演)			

3 普及啓発事業

次代を担う子どもたちに、舞台芸術の魅力や劇場の楽しさに触れてもらう取り組みとして、ワークショップ、劇場見学、学校単位で子どもたちを招待する学校公演等を実施します。また、他劇場との連携によるアウトリーチフォーラムを開催し、劇場の外へも活動の場を広げる取り組みを行います。

事業名	開催日	会場	備考
カフェトーク	通年	その他	
愛知県芸術劇場オペラ鑑賞教室 2017 「レクチャー&オペラ上演～60分でわかるオペラのススメ」(上演演目:「奥様女中」) 指揮:田中祐子 演出・構成:宮本益光 出演:宮本益光、針生美智子、三枝宏次、ほか 管弦楽:愛知室内オーケストラ	6月9日(金) (2公演)	コンサートホール	学校招待 公演 (中学校)
【再掲】劇場探検ツアー	8月3日(木)	大ホール	ファミリー プログラム
【再掲】こどもワークショップ	7月下旬～8月	大リハーサル室 (予定)	ファミリー プログラム
公共ホール音楽活性化アウトリーチフォーラム(一般財団法人地域創造、ほかと共催)	通年	しらかわホール、 市町村ホール等	
5事業2公演(うち再掲2事業0公演)			

3 愛知芸術文化センターの管理運営等

センターの指定管理者として、センター及び劇場の広報やマーケティング活動、アートプラザやアートスペースの運営、愛知県美術館を含むセンター全体の施設管理を行うことにより、県民の皆様が楽しく身近に芸術文化に触れ、また発信できる場と機会を提供します。

また、利用者の安全確保を第一に考えた防火・防災体制の強化や、安心して利用していただける施設環境の整備にも努めます。

1 広報・マーケティング

(1) 広報

センターが実施する芸術文化事業を中心に、情報誌「AAC」やウェブサイト、SNSなどの各種媒体を通じて、芸術文化に関連する情報を提供します。

○ 情報誌「AAC」の発行

センターが実施する芸術文化事業の紹介や地域の芸術文化に関する情報等を掲載した情報誌を発行し、センターの認知度・理解度の向上を図ります。

配布先: 県内外の劇場・音楽堂、美術館、図書館、その他公共施設、民間商業施設等
年4回発行

○ 情報発信

ウェブサイトをはじめとして、Facebook・TwitterなどのSNS、YouTubeといった各種の媒体や仕組みの特性を生かし、劇場主催公演をはじめとした各イベントの情報を分かりやすくタイムリーに提供します。また、中部芸術文化記者クラブの事務局を担い、県内外の美術館等の情報発信を支援します。

(2) 販売促進

愛知県芸術劇場主催公演について、チケットシステムや充実した個人会員制度により、利便性の向上や収益の増加を図ります。

○ オンラインチケットシステムの活用推進

平成28年度に導入したオンラインチケットシステムを引き続き活用します。ウェブ予約やコンビニでの支払い・引き取りを可能にすることで、チケット購入者の利便性を向上させます。また、システム化により、票券管理事務の適正化、効率化を進めます。

○ 個人会員制度の活用推進

平成28年度に開始した「愛知県芸術劇場メンバーズ」の活用を推進します。先行発売や最新の公演情報のメール配信等の特典により、会員数の拡大を図ります。

(3) 調査・研究

劇場利用者を対象とした満足度調査を実施し、ハード・ソフト両面における劇場の使いやすさやニーズを把握し、施設利用サービスのさらなる改善に努めます。また、劇場主催公演の際には公演来場者アンケートを実施し、公演に対する評価や来場者属性を把握・分析し、劇場主催公演の企画制作に反映させていきます。

2 アートプラザの運営

センター地下2階のアートプラザにおいて、県内外の公演や展覧会等の情報を収集し、来館者に提供します。年齢に関わらず気軽に立ち寄っていただけるよう、丁寧なコミュニケーションに努めます。

3 アートスペースの運営

センター12階及び地下2階のアートスペースについて、利用許可及び利用当日のサポート等を行います。様々な芸術文化活動の表現・交流の場として快適に利用していただけるよう努めます。

4 施設管理・防災

施設の保守・維持管理については、事故の未然防止が最大の安全対策であるという考え方のもと、職員や委託業者による日常点検や各種設備の保守点検を計画的に行います。センター全体の警備や清掃、空調管理など、安全かつ快適な場所を提供するために必要な業務についても、委託業者と連携を密にしながら適切に実施し、利用者からのご要望にも丁寧に対応します。

防火・防災体制については、消防法をはじめとする関係法令を順守するとともに、引き続き防災プロジェクトチームによる組織横断的な活動を行うなど、職員の災害対応に係る意識、能力の継続的な向上を図ります。

5 他団体との連携・交流

(1) 海外芸術交流事業

「AAPPAC」(アジア太平洋パフォーミングアーツセンター連盟)に引き続き加盟し、海外の劇場関係者との情報交換や人的交流、及びセンターの認知度向上を図ります。

(2) 地域の公立文化施設とのつながり

全国公立文化施設協会東海北陸支部及び愛知県公立文化施設協議会の事務局となり、地域の公立文化施設職員の知識・技術向上や情報共有を図るため、実務研修等を開催します。こうした人材養成の取り組みを足がかりに、愛知県内の劇場の強いネットワークを活かし、連携公演の実施や人材養成セミナーの開催など、様々な形で劇場間の連携を深めていきます。

Ⅲ 収益事業

公益事業に資するため、複合施設の特性を活かした収益事業を行います。

1 ミュージアムショップ

愛知県美術館内のミュージアムショップにおいて、美術館企画展やコレクション展の内容に合わせて、図録、絵はがき、オリジナルグッズ等の販売を行います(11月19日まで)。

愛知県美術館及びセンターの認知度や集客を高めることを意識した商品開発を行うとともに、来場者数や客層、企画展関連イベント等を踏まえた商品展開を徹底し、売上増加を図ります。

2 アートショップ

センター地下2階のアートショップにおいて、株式会社ニューアートディフュージョンに運営を委託し、芸術関連の書籍、CD、雑貨、センターで開催された展覧会やイベントのカタログなど、文化芸術に関する商品の販売を行います(11月末まで)。

3 プレイガイド

センター地下2階アートプラザ内に併設されているプレイガイドにおいて、株式会社日本プレイガイドに運営を委託し、愛知県芸術劇場の主催公演をはじめ、近隣の劇場・音楽堂等で行われる各種公演・美術展などのチケット販売を行います。